

テニピン実施レポート

学校名	北九州市立千代小学校	実施日	2月～3月
担当教員	梅田真理	実施学年/人数	4・5・6年
学習指導計画 (簡易で可)	<p>1時間目：1人が投げて一人が打つ・1対1でのラリーをやる</p> <p>2時間目：1対1でのラリーを続ける</p> <p>3時間目：フープを使って狙った場所に返す</p> <p>4時間目：2対2でラリーを続ける</p> <p>5時間目：投げてもらったボールを打ち込む</p> <p>6・7時間目：ダブルスを組み試合を行う</p>		
授業の実際 (授業の様子)	<p>自分の手に当てる感覚なので1回目の授業からスムーズにラケットにボールを当てることができ、楽しんで取り組むことができていました。行っていくうちにラケットの傾きでボールが飛んでいく方向が変わることに気づき調整をしていく児童も見られました。やればやるほど上達し、ダブルスを組んだ際には立ち位置の工夫をしたり、苦手な子に得意な子が教えたりなど主体的に考える姿が見られました。</p>		
授業づくりの工夫 指導の工夫	<p>前半はコートを半分にし、1対1でキャッチ&ラリーを行いました。また、フラフープなどを使い、狙う場所を作って手の動きや強さなどを考えるようにしました。前半では目標を“ラリーを続けること”にし、繋ぐことを意識させ、グループごとに数を数えたり教えあったりしました。後半に入ってから競うための攻撃の仕方を教え、ペア練習や試合を行いました。毎時振り返りを行い、次の時間へつなげるようにしました。</p>		
感想・質問 今度の実施予定	<p>自分の手で打つ感覚に近いのですぐに打てるようになりました。また、1バウンドをしなければいけないので苦手な児童も余裕をもって動くことができ楽しんで参加していました。最初の段階ではラリーをつなぐことを目標にしたのでグループでの教え合いが盛んにおこなわれていました。授業が終わった後の児童の感想では、「運動は苦手だけど、テニピンならまたやりたい」という意見や、「はじめてテニピンという運動を知ったけど、面白かった」という意見が多く見られました。</p> <p>次年度も実施予定です。</p>		